

2013年4月18日

4月24日（水）から

## 「府中小唄」と「ぶんぶんぶん」を 京王線府中駅の列車接近メロディーにします！

京王電鉄株式会社（本社：東京都多摩市、社長：永田 正）では、府中市と共同で、4月24日（水）午前10時30分から、府中市の郷土民謡の「府中小唄」と府中市出身で詩人の村野四郎氏が訳詩した「ぶんぶんぶん」を府中駅の列車接近メロディーとして導入します。

なお当社では、駅にちなんだ曲を列車接近メロディーとして導入するのは、京王八王子駅、聖蹟桜ヶ丘駅、調布駅に続き、府中駅が4駅目です。

詳細は下記の通りです。

記

1. **開始日時**：4月24日（水）午前10時30分から

2. **実施場所**：京王線府中駅（東京都府中市宮町1-1-10）

3. **曲名と選曲の理由**：

（1）上りホーム「府中小唄」

府中市の自然や名所史跡を題材として、野口雨情作詞、中山晋平作曲により、昭和4年に誕生した郷土民謡を選曲。盆踊りの時期には、市内各所で歌い踊り継がれており、永く府中市民に親しまれている曲です。

（2）下りホーム「ぶんぶんぶん」

ボヘミヤ民謡。府中市出身で詩人の村野四郎氏が訳詩したことから選曲。誰もが幼少期から何度となく口ずさんだことのある歌で、府中市民に限らず国民的に親しみのある歌です。また、同氏は生涯にわたり多くの詩集を創刊され、詩人としても大変著名な方です。

4. **お客様のお問合せ先**：

府中市政策総務部広報課 TEL. 042-335-4019（8時30分～17時）

京王お客さまセンター TEL. 042-357-6161（9時～19時）

以上